



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社トラスト  
 コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 辻本 正人  
 (氏名) 吉田 智哉

TEL 052-219-9058

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,217	△5.8	207	△30.2	201	△26.7	74	△20.6
29年3月期第1四半期	4,478	△1.7	297	△9.6	274	△12.8	93	△32.8

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 138百万円 (△15.9%) 29年3月期第1四半期 164百万円 (△18.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.86	—
29年3月期第1四半期	3.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
30年3月期第1四半期	26,459	23.0	8,189	23.0	234.76	234.76		
29年3月期	26,745	22.5	8,089	22.5	233.03	233.03		

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,074百万円 29年3月期 6,029百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	1.50	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,740	1.9	790	11.4	740	10.0	278	26.4	10.74
通期	19,000	11.2	1,600	10.1	1,500	5.8	560	6.6	21.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	28,150,000 株	29年3月期	28,150,000 株
30年3月期1Q	2,273,100 株	29年3月期	2,273,100 株
30年3月期1Q	25,876,900 株	29年3月期1Q	25,876,900 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出額の増加や堅調な設備投資等により景気は緩やかな回復基調で推移したものの、国際情勢の変化への警戒感は強く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高4,217百万円(前年同期比5.8%減)、営業利益207百万円(前年同期比30.2%減)、経常利益201百万円(前年同期比26.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益74百万円(前年同期比20.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、資源価格下落等による不況の影響で輸出先の景気と需要が低迷し、また外貨準備高不足により海外送金が困難な状況が続いておりましたが、徐々に回復の兆しが見られ、当第1四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は34.2万台(前年同期比9.1%増)となりました。

このような状況のなか、中南米地域においてはB2B取引先との関係強化により輸出台数は増加したものの、メイン販売先であるアフリカ地域への輸出台数が依然低迷しており、当社グループの輸出台数は1,188台(前年同期比25.2%減)となりました。しかしながら、台当たり利益の改善等により営業利益は前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,383百万円(前年同期比32.5%減)、営業利益35百万円(前年同期比78.7%増)となりました。

#### ② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。

このような状況のなか、当社グループは、当期において直営店の半田青山店(愛知県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は128店、総保有台数は15,346台(前年同期比13.5%増)となりました。さらに、レンタル終了車輛の販売台数は531台(前年同期比5.8%増)となりましたが、台当たり利益の低下、新規出店によるコスト増加等により営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高2,179百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益176百万円(前年同期比35.5%減)となりました。

#### ③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、資源価格の下落等により景気が低迷し、それに伴い平成29年1-6月期の新車販売台数は26.9万台(前年同期比1.2%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でプジョー・シトロエンディーラー1店舗、スズキディーラー3店舗、フィアット・アルファロメオディーラー1店舗を運営しており、5月にはプジョーディーラー1店舗を新規出店し、合計6店舗となりました。新車販売台数は合計200台(前年同期比26.6%増)、中古車販売台数は合計249台(前年同期比19.4%減)となり、新規出店によるコスト増加もあり営業利益は一時的に低下しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高728百万円(前年同期比11.4%増)、営業損失3百万円(前年同期営業利益3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%減少し、14,709百万円となりました。これは現金及び預金が31百万円、受取手形及び売掛金が83百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、11,749百万円となりました。これはリース資産(純額)が171百万円減少したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.1%減少し、26,459百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.1%減少し、14,805百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が84百万円、未払法人税等が153百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、3,464百万円となりました。これはリース債務が119百万円減少したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.2%増加し、8,189百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、7月に直営店の岐阜羽島駅前店(岐阜県)を新規出店しており、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、新規出店及び既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、平成29年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,132,435	1,100,983
受取手形及び売掛金	1,155,489	1,072,472
リース債権及びリース投資資産	9,985,871	10,048,454
商品及び製品	1,613,419	1,762,876
仕掛品	1,664	1,588
原材料及び貯蔵品	18,626	18,160
その他	959,505	709,785
貸倒引当金	△5,313	△4,823
流動資産合計	14,861,699	14,709,498
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	5,597,044	5,425,882
土地	3,198,674	3,199,988
その他(純額)	2,250,240	2,280,444
有形固定資産合計	11,045,959	10,906,315
無形固定資産		
のれん	91,023	90,043
その他	61,953	60,179
無形固定資産合計	152,976	150,223
投資その他の資産		
その他	699,258	709,882
貸倒引当金	△14,737	△16,490
投資その他の資産合計	684,521	693,392
固定資産合計	11,883,456	11,749,930
資産合計	26,745,156	26,459,429
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	610,815	526,631
短期借入金	450,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	—	33,228
リース債務	12,521,621	12,507,691
未払法人税等	200,879	47,106
賞与引当金	103,865	49,997
その他	1,242,610	990,948
流動負債合計	15,129,791	14,805,603
固定負債		
長期借入金	—	61,234
リース債務	3,421,496	3,302,168
役員退職慰労引当金	5,505	5,744
資産除去債務	37,329	38,141
その他	61,054	56,963
固定負債合計	3,525,385	3,464,252
負債合計	18,655,177	18,269,856

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,156,782	4,191,985
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,062,373	6,097,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,631	13,407
為替換算調整勘定	△48,010	△36,212
その他の包括利益累計額合計	△32,378	△22,805
非支配株主持分	2,059,984	2,114,801
純資産合計	8,089,978	8,189,573
負債純資産合計	26,745,156	26,459,429

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,478,911	4,217,264
売上原価	3,392,011	3,158,598
売上総利益	1,086,900	1,058,666
販売費及び一般管理費	789,805	851,299
営業利益	297,094	207,366
営業外収益		
受取利息	2,901	3,237
受取配当金	4,993	2,905
為替差益	—	1,096
受取保険金	8,759	122
受取補償金	—	9,596
その他	2,364	2,881
営業外収益合計	19,018	19,840
営業外費用		
支払利息	24,195	25,399
為替差損	16,413	—
その他	571	160
営業外費用合計	41,181	25,559
経常利益	274,932	201,647
特別損失		
固定資産除却損	34	0
投資有価証券評価損	98	—
特別損失合計	132	0
税金等調整前四半期純利益	274,799	201,647
法人税、住民税及び事業税	86,664	55,250
法人税等調整額	9,856	17,712
法人税等合計	96,520	72,963
四半期純利益	178,278	128,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	85,034	54,664
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,243	74,018



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	178,278	128,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,023	△2,071
為替換算調整勘定	△11,716	11,797
その他の包括利益合計	△13,739	9,726
四半期包括利益	164,538	138,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,570	83,592
非支配株主に係る四半期包括利益	84,967	54,817

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,047,547	1,777,203	654,160	4,478,911	—	4,478,911
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,079	299,501	—	300,580	△300,580	—
計	2,048,626	2,076,704	654,160	4,779,491	△300,580	4,478,911
セグメント利益	19,683	273,564	3,102	296,350	744	297,094

(注) 1. セグメント利益の調整額744千円には、のれん償却額△1,631千円、棚卸資産の調整額△3,957千円、セグメント間取引消去6,333千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,379,149	2,109,684	728,430	4,217,264	—	4,217,264
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,909	69,483	—	73,392	△73,392	—
計	1,383,058	2,179,168	728,430	4,290,657	△73,392	4,217,264
セグメント利益又は損失(△)	35,183	176,530	△3,422	208,291	△925	207,366

(注) 1. セグメント利益の調整額△925千円には、のれん償却額△1,672千円、棚卸資産の調整額37千円、セグメント間取引消去600千円、その他109千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。